

やればできるメーター



日本人は「自己肯定感」や「自己有用感」が他国と比べて低いと言われています。「謙遜」という文化もあるのかもしれませんが、**何かに挑戦するとき、「自己肯定感が高い」ことが背中を押してくれることは多々あります。**そういうことから、本校でも生徒達の「自己肯定感」や「自己有用感」を高めることを今年の目標の一つとしてきました。

日常的に生徒のよさを言葉にして伝えたり、「やればできる！」という合い言葉で前向きに挑戦する気持ちを高めたり、「任せて 褒めて 鍛えて 伸ばす」と生徒の自治力を高めてきたりしてきました。そして、夏の面談でも個人シートが渡されたと思いますが、10段階のスケールリングクエスチョンで自己の内面を見える化する「やればできるメーター」を実施してみたところ、**全ての項目が伸びました！**

質問内容	7月実施	12月実施	伸び率
自分からあいさつができた。	84.4%	89.7%	+ 5.3
人の話がきちんと聞けた。	87.3%	90.6%	+ 3.3
「やればできる！」と信じて授業に取り組んだ。	73.6%	83.1%	+ 9.5
自分から考えや意見を伝えた。	67.0%	73.8%	+ 6.8
自分から特別活動に取り組んだ。	76.3%	86.7%	+10.4
友達との絆づくりに努めた。	86.3%	91.9%	+ 5.6
目標を一つでも達成できた。	75.0%	87.0%	+12.0
自分から家庭学習に取り組んだ。	63.0%	71.1%	+ 8.1
学校が楽しい！	——	82.5%	——
自分にはよいところがある。	——	73.5%	——
総合評価	87.4%	92.7%	+ 5.3

上の表は、全校生徒のうち肯定的な回答をした生徒の割合です。青色の欄は、8割を超えなかった項目です。「自分から考えや意見を伝えた」という項目は、まさに「自己肯定感」が直結してくるところでもあります。安心して話せる場作り」として今年から『四中しゃべり場』を実施しています。正解のない問いに対して自由に発言でき、かつ聴き手は絶対に否定しない、というルールのもとで行っている哲学対話です。今後もこの経験を重ねていくことで、この数値をさらにあげていきたいと思えます。

「自分から家庭学習に取り組んだ」という項目と「自分にはよいところがある」という項目については、**お家の方や私たち教職員の手立てが必要な項目**だと考えます。家庭学習は習慣作り、生活リズムが大変大事になります。学校でも机に向かう習慣を付けられるような課題を出したり、各教科の特性に合った学習方法を提示したりしながら、「復習」を大事にする学習サイクルをつくれるよう支援していきます。**ご家庭でも「とりあえず机に向かう」という習慣がつくよう、お声かけをお願い致します。**

「自分にはよいところがある」については、学校では様々な切り口から「褒める！」を心がけてきたのですが、まだ自分のよさを認識するには足りないようです…。ぜひ、**ご家庭でもお子様の「よさ」を言葉にしてお伝えください。**自分の価値を知ることができると、感謝の気持ちも膨らみます。

やればできるメーター、コメント編



- 自分から笑顔であいさつをすることができた！
- 挨拶ができるようになったら、朝から気持ちよく過ごせて、学校も楽しく過ごせるようになった。
- もっと自信をもって行動したら、レベルアップできそう。
- 毎日友達と話して、学校生活の中でもいい思い出が作れているから、学校が楽しい♪
- 自分の意見に自信をもっていこうと思う。
- 自分の意見を伝えられるようにするには、周りの人の話をしっかり聞くことも大事だ。
- グループの中では意見が言えるようになってきたから、今度は学級全体でも頑張る。
- 自分が思ったことを言うときは、相手がどう思うかも考えながら話すようにする。
- 前回よりも5つの項目が上がった↑↑↑↑↑
- 第1回のときよりも、できることが増えたから、これで満足せずにもっと頑張れるようにしたい。
- 授業で分からないことがあると、すぐに諦めてしまっていたので、「やればできる」と信じて最後まで一生懸命取り組めるようになりたい。
- 「やればできる」をちゃんと信じたい。
- 家に帰ったら、まず机に向かおうと思う。自分に甘えない。
- 家庭学習をもっと積極的にするには、終わったあとのご褒美などを用意する。
- 家での勉強で携帯などの誘惑に負けないように、テストで悔しかった気持ちや、高得点を取ることができて嬉しかった気持ちなどを思い出しながら頑張りたい。
- 自分から行動する。
- 自分からいろんなことに挑戦する！
- これまでの頑張りを継続させる。
- 前よりも勉強面や生活面で成長することができた。
- 目標をもつことが大事だと感じた。
- 自分の欠点までも愛してこそ『Perfect Human』！
- 学校が楽しい！たくさんの行事があり、濃い毎日を過ごすことができた。これからは四中生誰もが楽しく学校生活を送れるよう、周りに良い影響を与えられるになりたい。



自由コメントには、「自分から意見を伝える」と「家庭学習」についてのコメントが多かったです。つまり、**子ども達もそこが「課題」だと感じているのだと思います。「課題意識」をもつことは、ステップアップするためのファーストステップです！**これからの四中生のさらなる成長が楽しみになるコメントがたくさんありました。